

四賀ガルテナーの楽しみ

ガルテンで何してん!?

採りたて野菜の美味しさと すぐ山登りができる喜び

坊主山クラインガルテン 1-17号

亀山 勤さん

神戸市に住まいを持つ

を楽しんでいます。

亀山勤さん(69)は、念願かなって実現した四賀の暮らしを始めて2年目。「季節感のある自然が素晴らしいところですね」と春から晩秋までの滞在

坊主山クラインガルテンが完成したという新聞記事を読んだのは1993年のこと。「信州には山登りで訪れることもあり、私も定年したらこう

いう施設を借りたいと思っていたんですよ」

定年退職を迎えたころ、四賀をはじめ長野県内や北海道など各地に点在する農園付き滞在施設の情報を集めたと言います。そして北アルプスの眺望や自然の豊かさから、坊主山クラインガルテンに決めました。

畑のことや山登りのことなど、新しい生活での楽しみを思い巡らせながら抽選に参加すること5年。「松茸山荘でシシ鍋を食べて1泊しながら申し込みに来るのが恒例になっていました(笑)。でも、これで当たらなかつたら他の所にしようと思っていたところでした」と当選通知が届いた時の喜びを振り返ります。

念願かなったクラインガルテンの暮らしは、初めてのことばかり。「こんなに広い畑を耕すのも、有機・無農薬栽培も初めてでした。でも、昔から自分で作ったものを食べる暮らしをしたいというイメージがありましたから、春と秋の講習会で教わりながら楽しんでいますよ」と充実した様子。

畑ではトマトやキュウリ、ナス、ジャガイモ、サツマイモ、白菜、

大根などの野菜を育て二度にたくさん採れ過ぎて食べるのに苦労したので、今年は少しずつ多品種を作ることにしました」と経験を生かしています。害虫や雑草の駆除、時々出没するタヌキ対策など苦労もありますが、完熟トマトの味など採りたての美味しさを知ったのも初めてのことでした。

野菜の手入れがひと段落すると、思い立ったように出かけるのが山登り。夫婦2人で楽しむことも多く「山に登っては、そこから見える山の風景に感動し、次はあの山に登ろうと思うんですよ」と計画を練る亀山さん。地元の虚空蔵山に登って見る北アルプスをはじめ、白馬連峰、南アルプスや八ヶ岳にも足を伸ばすなど拠点ができることで山登りも身近になりました。「これからは温泉もいいかもしれませんが」と、さらに信州暮らしの楽しみを広げています。

